



みんな元気に「はい」！ ～大治小学校 新1年生～

3月定例会

平成25年3月定例会は3月6日に開会し、21日間の会期で行いました。

「平成25年度一般会計予算」など、21議案を原案のとおり可決しました。

また、固定資産評価審査委員と教育委員の選任・任命に同意し、1意見書を採択しました。

防災・減災対策を強化

防災ガイドブックを全世帯に配布

主な条例制定・改正

▼新型インフルエンザ等対策本部条例の制定

新型インフルエンザなどのまん延を防ぐための対策本部設置条例です。

※その他、地域主権改革一括法の施行に伴う、町道の基準を定める条例など、6条例を制定・改正しました。

主な補正予算

▼町民体育館アスベスト除去

5108万3千円
閉鎖している町民体育館の解体に向け、アスベストの除去をします。

▼民間木造住宅の耐震診断・改修

720万円
昭和56年5月以前の木造住宅を対象で、一戸あたり90万円まで、改修費用が補助されます。

平成25年度重点施策

▼防災ガイドブックの作成

975万円
非常時の持ち出し品や、避難所などの情報を載せ、全世帯に配布します。

▼砂子第1排水機場改修工事

3300万円
砂子第1排水機場の排水能力を高めるためです。

▼防災行政無線の基本計画の設計業務委託

1000万円
老朽化している同報無線を、アナログ方式からデジタル方式に、設備を更新するための準備費用です。

▼小糠田川改良工事費

2700万円
小糠田川の被害を防ぐため、側面と川底を補強するためです。

▼河川敷公園整備工事費

3000万円
水辺の空間を活用し、レポートにも使える公園を整備するものです。

▼教室に扇風機を設置

3047万3千円
学習環境の改善のため、小・中学校の教室に、4台ずつ扇風機を設置するものです。

▼南小学校プールの改修工事

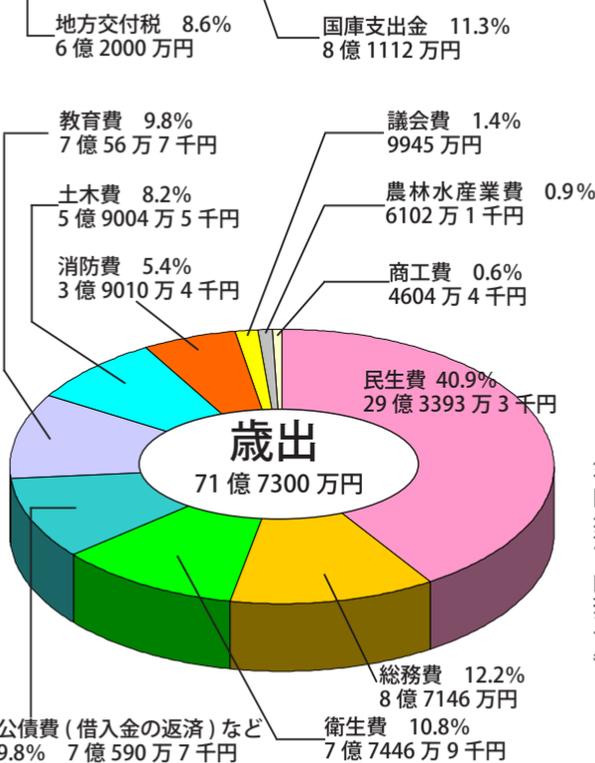
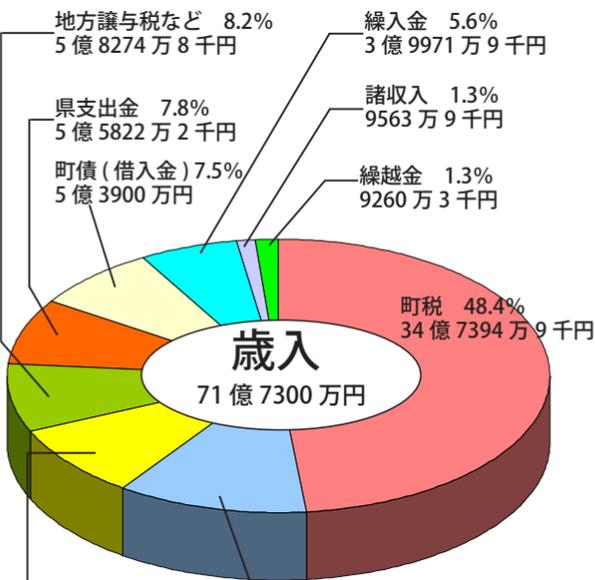
4137万円
8月の10日間、大治小学校のプールを一般に開放するためのものです。

▼通学路などにカラー塗装

1200万円
登下校の安全確保のため、8路線にカラー塗装するものです。

平成25年度一般会計予算の構成比

(千円未満 四捨五入)

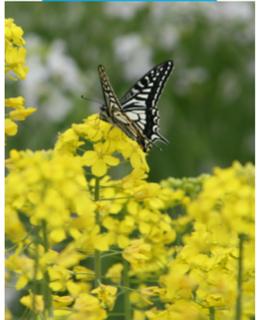


本会議質疑＆ 委員会ダイジェスト

新型インフルエンザ等
対策本部条例の制定

平成24年度
一般会計補正予算

平成25年度
一般会計予算



【答弁】 夏芝の植栽なので、夏季の2カ月半ほどを予定している。

【質問】 目的は何か
【答弁】 防災関係で、新たに自衛隊の退職者を雇用するが、目的は。

設置の基準

大丈夫か

内容は

【質問】 総合型地域スポーツクラブの設立に向け、計画は進んでいるのか。
【答弁】 新年度は、10回ほどニユースポーツを中心とした1日無料体験教室を行い、PRに努める。

土地購入の目的

どんな公園

【質問】 どのような場合に、対策本部が設置されるのか。
また、その行動計画は。

【質問】 町民体育館のアスベスト除去工事は、安全に行われるのか。
また、近隣住民への説明会は。

【質問】 解体の考え
【答弁】 町民体育館は、解体まで考えているのか。

【質問】 土地鑑定業務委託料は、こういった内容なのか。
【答弁】 平成27年度は、固定資産の評価替えの年である。

【質問】 新たに土地を購入するが、目的は。
【答弁】 東條信号交差点からスポーツセンター方向に抜ける、北間島地内の狭い道路を広げるためである。

【質問】 河川敷公園の整備が計画されているが、どのような公園か。
【答弁】 新大正橋南側の、庄内川河川敷に、散策路と芝生広場がある公園を整備する。

【質問】 利用者へのアクセス
道路は、交通量が多い。利用者の安全確保は。
【答弁】 新大正橋西側から公園へ、直接降りられる階段を整備する。

道路構造の技術的基準を
定める条例の制定

選択の理由は

【質問】 町道に、国の基準をそのまま選択したのは、なぜか。
また、今後のまちづくりにどう生かすのか。

【答弁】 政令で定めた基準値が一番、町に適合する。まちづくりは、町にあった整備を進めていく。



アスベストを除去する町民体育館

【答弁】 国が緊急事態宣言をした時に設置する。行動計画は、国・県・保健所と連携を取りながら策定する予定である。

【質問】 町民体育館の解体する予定で、跡地利用計画と関連させて、解体する予定であるか。
【答弁】 跡地利用計画と関連させて、解体する予定である。

【質問】 プールの一般開放
【質問】 プール開放は、どのように行うのか。
【答弁】 大治小学校のプールを8月上旬の10日間、10時から16時まで一般に開放する。

【質問】 自主防災組織でなくとも、町内会などで防災訓練をする場合、補助金の対象にしてはどうか。
【答弁】 町内会などの規約の中に、防災活動が明文化されていれば、対応していきたい。

【質問】 食料費が高騰しており、保護者の負担を増やさないために、増額した。
【答弁】 学校給食費の補助金を、一人当たり月額50円上げて、200円とする理由は。

【質問】 東條信号交差点からスポーツセンター方向に抜ける、北間島地内の狭い道路を広げるためである。
また、中島の多目的スポーツ広場の一部を購入するものである。

【質問】 緊急時にはヘリポートとしても、活用する。
【答弁】 安全性は保たれるのか。

町内会も対象に

【質問】 安全性は保たれるのか。
【答弁】 国も、テトラポットなどで護岸整備を計画している。

安全の確保は

【質問】 安全性の確保は、国とともに進めていきたい。

不便さも解決へ



不便さも解決へ



河川敷公園建設予定地 ー福祉建設常任委員会現地調査ー

本会議を傍聴してみませんか？

町政を知るには、議会を傍聴することが一番です。
傍聴を希望される方は、本会議の当日、役場4階議場前で受付後、傍聴席へお入り下さい。(定員:60人)
日程は、この議会だよりの4ページ、もしくは、町のホームページをご覧ください。

ずばり直言！ 一般質問

3月議会の一般質問は、3月11日に行い、7人の議員が町政をただしました。質問と答弁を要約してお知らせします。

水害対策を問う



折橋盛男議員
近年、本町では住宅の建設が進み、農地が減少し、田畑の保水能力が低下している。

台風や豪雨時に、側溝や水路だけでは処理しきれず、道路の冠水が増加している。

①道路の冠水対策は、万全か。
②貯留池増設など、保水対策の考えは。

対策を進めている

都市整備課長 ①迅速に排水機を稼働させ、道路冠水を未然に防ぐ。
また、砂子第1排水機場のポンプを増強する。
②貯留施設は、長牧地内に完成予定で、他の地域でも検討している。
問 川の清掃を推進せよ
答 町内の各地区が実施



排水機を増強する砂子第1排水機場

—福祉建設常任委員会 現地調査—

防災対策の強化—町民に積極的な情報の提供を—



横井良隆議員
南海トラフ巨大地震の発生が危ぶまれる中、防災対策は喫緊の課題である。

①液状化対策はなされているか。

海部地域では、液状化の被害が大きいと予想されるが、どこまで検討や検証、対策がなされているのか。

②災害弱者対策は、進んでいるか。

集められた情報はどのような形で共有されるのか、本町の進捗状況は。

改善に向けて努力

都市整備課長 ①ホームページに液状化危険度マップを掲載し、周知している。町の工事では、地盤を調査し、施工している。
福祉部長 ②災害時要支援者の登録がわずか31人なので、登録方法を再考する。個人情報取り扱いに注意し、関係者に情報提供していく。

認知症高齢者への支援強化を



広田幸治議員
本町の介護施策は、不十分だ。本町には、500人を超える認知症高齢者がいると考えられる。

認知症になっても、いつまでも地域で暮らし続けることができるようにしていくために、認知症高齢者への支援を強化すべきと考えるが。

養成講座の充実

民生課長 認知症サポート養成講座を、年1回から複数回に増やす。徘徊した認知症の方を早期に探し出すための仕組みは、要綱を決めて運用していく。
問 季節により、夕方のチャイムの時間変更を
答 変更の予定はない

間違った公約は撤回を



浅里周平議員
町長の任期は、残り1年強となった。先の町長選挙で、町民に約束したこと

は、ほとんど実現していないし、見えてこない。

- ①地域委員会の設置
- ②夜間託児所の設置
- ③すぐやる課の設置
- ④名古屋市合併などは、撤回せよ。

撤回はしない

町長 ①総代制やコミュニティなどをシャッフルし、住民主体の町にしたい。
②夜間託児所を保育園に委託した場合、夜10時までできない。
他の方法で、延長保育を支援したい。
③すぐやる係を作った。
④名古屋市構想に、合併が位置づけられている。

体育協会・スポーツ少年団にけじめある対応せよ



吉原経夫議員
体育協会とスポーツ少年団が、後援申請をしていないの、町と教育委員会

の、後援が下りている。

また、施設利用の申請をしていないのに、利用が認められているのは、大きな問題がある。

他の利用者との関係で、行政の公平性に欠けるのではないか。改善はどこまで進んだのか。

指導していく

教育長 スポーツ課が事務局として、大会プログラムに、慣例で、町と教育委員会の後援を記載してきた。今後は、スポーツ課まかせの体質から、自主的に運営する団体へ変わるように、指導していく。
問 体罰の調査を発表せよ
答 スポーツ少年団で3件他に、質問が3問

自動車減速帯を設置せよ



林健児議員
西小学校の東側に隣接する南北の道路が、あま市方面から自動車の抜け道となつている。

大治小学校の北側道路も同様で、通勤時間と登校時間が重なり、制限速度以上で走る自動車が多く、非常に危険な箇所となつている。この車道に、強制的に走行速度を下げるときの減速帯を設置する考えは。

減速対策を検討

町長 津島署と協議しており、40キロ制限を30キロにし、カラー塗装での対応も考えている。
問 不登校生徒への指導は
答 地域住民とともに生徒の育成を図る



通学路の安全確保を

アレルギー疾患を持った子どもへの対応は



後藤田麻美子議員
給食での死亡事故が他市で発生した。アレルギー原因食材のチェックや緊急時の対応などの在り方などが、課題として指摘された。

本町の対策は。①食物アレルギーの把握と取り組み。②お代わりの対応。③いざという時の教職員の対応。

万全に対応

教育長 ①保護者からの報告で、状況を把握。除去食は、ラップをかけ、印を付けるなど細心の注意を払っている。
②保護者との連絡を密にし、献立表をチェックするなど注意を喚起していく。
③すぐに対応できるように、研修を早期に実施する。

人事案件

▼固定資産評価審査委員



鈴木和美氏

任期は、平成25年4月7日から3年間で。

▼教育委員



平野香代子氏

任期は、平成25年4月1日から平成28年9月30日まで。(前任者の残任期間)す。
 なお、教育委員会で、教育長に選ばれました。



大竹正吾氏

任期は、平成25年4月1日から平成27年9月30日まで。(前任者の残任期間)す。

意見書

下記の意見書を全会一致で可決し、衆・参両院議長をはじめ、国の関係機関に提出しました。

■北朝鮮の核実験に反対し、世界の恒久平和を求める

(要旨)

北朝鮮は、国連安全保障理事会の決議に違反して核実験を強行した。このことは、国際社会の平和と安全に関する重大かつ深刻な挑戦であり、強い憤りと深い憂慮を禁じえない。

よって、大治町議会は、北朝鮮の核実験の実施に対して厳重に抗議するとともに、政府及び国会に対して、国際社会の平和と安全を確保するため、関係各国と緊密な連携を図り、断固とした対応をとるよう強く求めるものである。

	議案	賛成	反対	議決結果	
3 月 定 例 会	新型インフルエンザ等対策本部条例の制定	11	0	可決	
	指定地域密着型サービス事業者等の指定等に関する基準を定める条例の制定	11	0	可決	
	道路構造の技術的基準を定める条例の制定	11	0	可決	
	町道に設ける案内標識等の寸法を定める条例の制定	11	0	可決	
	移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例の制定	11	0	可決	
	準用河川に係る河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例の制定	11	0	可決	
	地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	11	0	可決	
	災害応急対策又は災害復旧のため派遣された職員に対する災害派遣手当に関する条例の一部改正	11	0	可決	
	下水道条例の一部改正	11	0	可決	
	平成24年度 一般会計補正予算(第6号)	11	0	可決	
	平成24年度 国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	11	0	可決	
	平成24年度 土地取得特別会計補正予算(第1号)	11	0	可決	
	平成24年度 介護保険特別会計補正予算(第3号)	11	0	可決	
	平成24年度 後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	11	0	可決	
	平成25年度 一般会計予算	10	1	可決	
	平成25年度 国民健康保険特別会計予算	11	0	可決	
	平成25年度 土地取得特別会計予算	11	0	可決	
	平成25年度 介護保険特別会計予算	10	1	可決	
	平成25年度 公共下水道事業特別会計予算	10	1	可決	
	平成25年度 後期高齢者医療特別会計予算	10	1	可決	
	海部東部消防組合規約の変更	11	0	可決	
	固定資産評価審査委員会の委員の選任(鈴木和美氏)	11	0	同意	
	教育委員会の委員の任命(平野香代子氏)	※ 1名退席	10	0	同意
	教育委員会の委員の任命(大竹正吾氏)	※ 1名退席	10	0	同意
	北朝鮮の核実験に反対し、世界の恒久平和を求める意見書	11	0	可決	

一部事務組合議会議員

任期満了による一部事務組合議会議員の選挙を行いました。

任期は、いずれも平成25年4月1日からです。

▼海部東部消防組合

村上昌生
服部勇夫
織田八茂

▼海部地区水防事務組合

横井良隆

▼海部地区急病診療所組合

(町長推薦) 安井弘光
後藤田麻美子



んで、とても寝られる状態ではありませんでした。大工の経験を生かし、材料を集めては補修を行いました。

—その後も行かれたのですか

岩手県の大船渡市や陸前高田市へ行きました。

現地の方と大船渡駅で待ち合わせをしましたが、津波の影響で駅舎は跡形もなく、捜すのに苦労しました。大船渡市の仮設住宅は、

4〜5人で寝泊りをしていて、とても狭くて、布団を敷くと足の踏み場もない状態でした。

「柵を作つてほしい」と言われ、1軒1軒訪ねて柵を作りました。

—最初に行かれたのは

発災1カ月後に、宮城県石巻市に行きました。

小学校の講堂の隣にあるお墓に、車に乗って行ったのを見て、衝撃を受けました。

避難所の小学校は、壁が崩れて、すさまじい風が吹き込



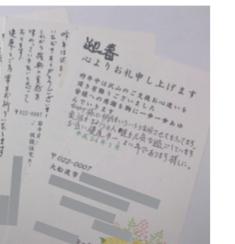
ボランティアを頑張る山本さん

休憩を含め、11時間くらいかけて、軽乗用車で現地へ行きます。大工道具と布団を積んで、いつでもどこでも活動できるようにしています。もちろんボランティアなので、交通費や食事代などは全部自分持ちです。

—被災地まで、どのくらいかかるのですか

休むを含め、11時間くらいかけて、軽乗用車で現地へ行きます。

大工道具と布団を積んで、いつでもどこでも活動できるようにしています。もちろんボランティアなので、交通費や食事代などは全部自分持ちです。



ハガキには感謝の気持ちが...

家族は反対していましたが、今では快く行かせてくれます。

—これからも行かれるのですか

大船渡市や釜石市に行く予定です。

—最後に一言どうぞ

悲惨な状況の中でも、被災者の皆さんは、とても元気で、明るく過ごしていました。素朴で人情味のある温かい方々ばかりでした。被災者の皆さんから感謝のハガキをいただいたりと、とても嬉しく、苦労が吹っ飛びます。

暫時休憩

▼青々と生い茂る草木に、生命の息吹を感じます。

▼東日本大震災から2年が経過—

3月11日の本会議では、黙とうを捧げました。

▼あの震災を私たちは、忘れてはなりません。

震災を教訓に、災害に強いまちづくりを進めるのは、私たちの使命です。

▼「できる人が、できるときに、できることから」始めてみましょう。
 みんなで一緒にまちづくりを。

6月定例会日程(案)

- 5日(水) 開会 上程・提案説明
 - 10日(月) 一般質問
 - 11日(火) 質疑
 - 13日(木) 総務教育 常任委員会
 - 14日(金) 福祉建設 常任委員会
 - 21日(金) 採決 閉会
- ※日程は変更となる場合があります。